

# えりもしやくなげ



発行者 教育長 川上松美 (代)01466-2-2525

<http://www.town.erimo.lg.jp/section/>

[kyouiku/sg6h94000000pqh.html](http://www.town.erimo.lg.jp/section/kyouiku/sg6h94000000pqh.html)

## 1月29日 進路講話 4名の先輩が語る

齊藤凧咲さん 渋田瑠香さん  
伊吹玲愛さん 平野詩織さん

※紙面の都合上、伊吹さん、平野さんの講話内容は次号に掲載します。

えりも高校 3年 齊藤凧咲さん  
○山形大学工学部 合格

私は4月から山形大学工学部・化学・バイオ工学科に進学するえりも高校3年の齊藤凧咲です。本日は、私が進学決定に至るまでの経緯と、頑張ったことについて話していきます。

私は、高校入学時は就職希望でした。ですが、2年生の選択授業の化学に興味をもち、大学進学を考えるようになりました。そして、最終的に大学に進学しようと決めたのは、2年生の2月頃ととても遅かったです。そこから、自分の学びたいことが学べる大学を調べ、考えた結果、今の大学に決めました。はじめは、北海道から

## 中学生113名と小学6年生29名が真剣に聞き入る



出ることには不安はありましたが、自分の環境を変えるいい機会だと思いました。

私の受験方式は学校推薦型選抜と呼ばれるものです。これは、大学側が定める条件を満たし、学校長の推薦があれば受けることが可能です。受験内容は、面接と英語、化学の口頭試験です。口頭試験とは、面接官からの質問に対し、受験生が口頭で答えるものです。大学によって、出題形式が変わってくると思うので、調べる必

要があります。対策として、面接では、一度聞かれた質問に答えられるようにすること、自分の考えを求めることを意識してたくさん練習しました。私は、面接が苦手だったので、回数をたくさんして面接に慣れるようにしました。口頭試験は、教科担当の先生に実際に問題を出してもらい、それに答える練習をしました。本番の面接では、初めて質問されるものがなかったので落ち着いて答えることができ、練習をし

ていてよかったと思いました。

これらの経験を踏まえて、皆さんに3つアドバイスしたいことがあります。

1つ目は、中学・高校生活で頑張ったと言えるものをつくることです。これは、勉強・検定・部活動・行事何でもいいです。自分が頑張ったと言い切れるものをつくってください。なぜかという、高校受験や大学受験の面接で、高校生活で頑張ったことや自己PRを考えるうえで重要だから。そして、何かを頑張った経験は自分の自信にもつながるからです。また、頑張った経験から何を学んでそれをどう生かしたかなど、話をふくらませやすくなります。

2つ目は、自分に期待しすぎないことです。何か頑張る場面で、自分ならこれくらいできるはずと無意識のうちに期待していると、自分に求める基準が高くなってしまいます。この基準の高さが適度なものであったら問題はないです。しかし、高すぎてその基準に満たないと自己嫌悪に陥ったり、メンタルが不安定になりやすいです。なので、受験期や何かを頑張る場面では、完璧を求め過ぎず、自分のペースを大切にしてほしいです。

3つ目は、進路決定が遅くても焦らないことです。私は、進路を決めるのが遅かったです。その時に、進路が決まっている周りの人を見て焦った記憶があります。また、自分の将来に関心をもっていれば進路をもう少し早く決めることができるのではないかと後悔もしていました。進路決定は、早いに越したことはないですが、3年生までに決めていけばなんとかなり

ます。進路を決めるスピードは人それぞれなので、自分が納得する進路決定をしましょう。

最後に、あの時こうしていればよかったなどの後悔がないように、今、自分にできることを全力で試してみたいでしょうか。



(左から、渋谷さん、伊吹さん、平野さん、斎藤さん)

### えりも高校 3年 渋谷 瑠香 さん

#### ○株式会社富士メガネ 合格

えりも高校3年の渋谷瑠香です。4月から株式会社富士メガネで働くことになりました。本日は、私の進路決定までの経緯や努力についてお話していきたいと思います。

まず、内定に至るまでの経緯をお話していきたいと思います。私は就職を希望していましたが、やりたいことも目標もなかったため就職活動がなかなか進みませんでした。6月に求人票が公開されてからも、やりたいことがないので、時間だけが過ぎました。私は就職なんか誰でも決まるだろうという浅はかな考えをしていました。ようやく応募先を決めて面接を受けたの

ですが、物事を深く考えておらず準備不足もあり、その企業は不採用になりました。不採用になったことで私は、ようやく危機感をもち、次の応募先は必ず合格したいと思い、面接に力を入れ頑張りました。就職活動中、私は約10人の先生方に面接練習をお願いし、何度も練習しました。しかし、面接練習は簡単に戸惑ってしまいました。その対策をするため、とにかく何度も面接練習をしました。その結果、先生に褒められるようになり、自信もつき面接本番当日は、リラックスして面接を受け合格することができました。

私のこの経験を踏まえて、皆さんに3つアドバイスがあります。

1つ目は、夢がある人はその夢に向かって頑張ることです。自分の今の進路選択によって人生が大きく変わります。今、頑張れることは後悔のないように頑張ってください。夢が見つからない人は色々な職業を知り、自分の興味のある職業を見つけてみてください。

2つ目は、人とたくさん関わってください。将来、コミュニケーション能力が大切な場面がたくさんあるからです。また、協調性も磨かれ、社会に出るときに必要な能力が自然に身に付きます。人と関わることに損はないと思います。

3つ目は、自分の好きなことをたくさんしてください。高校生になると進路活動で勉強に追われ、高校生活はとても早く過ぎます。なので、今できることを最大限にやってください。

最後になりますが、未来の自分が後悔しないように将来について考えてみてください。